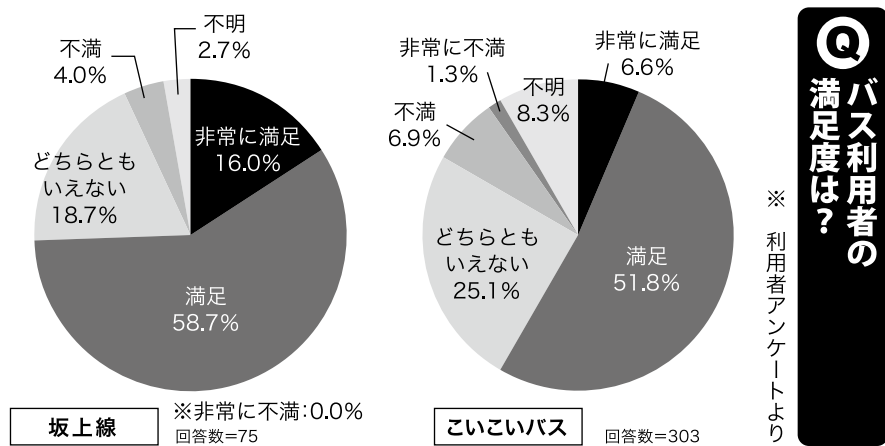
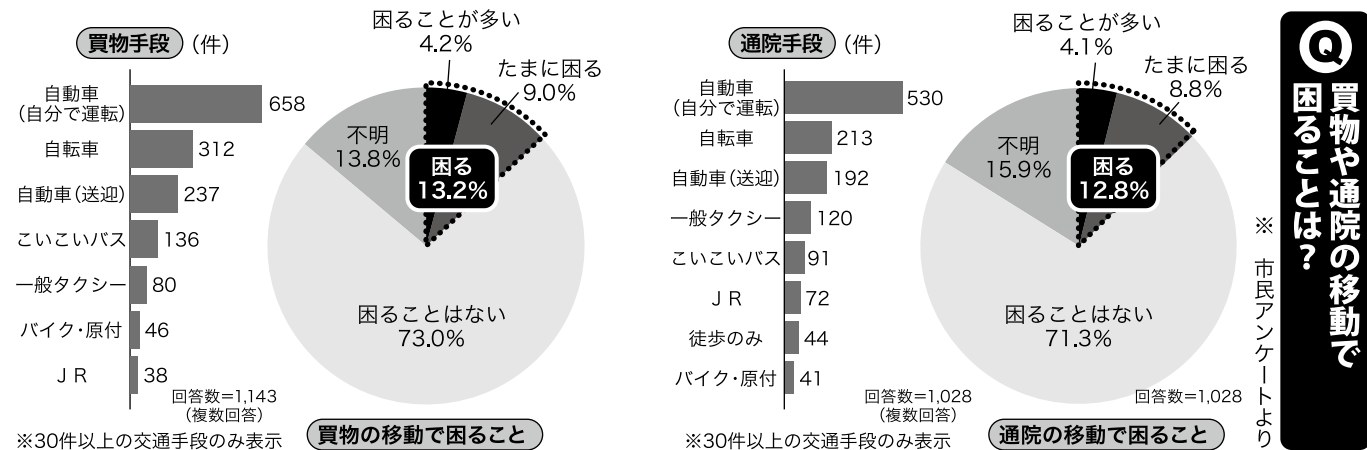
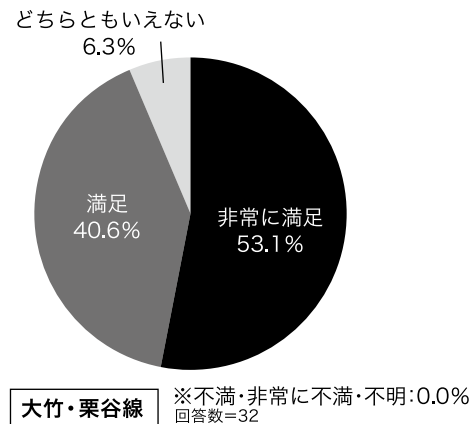




市民の買物や通院の手段は「自動車」や「自転車」の利用が多いようです。また、買物や通院の移動で困っている市民は、全体の約1割です。



各グラフの構成比は小数点以下第2位を四捨五入。合計が100にならない場合があります。

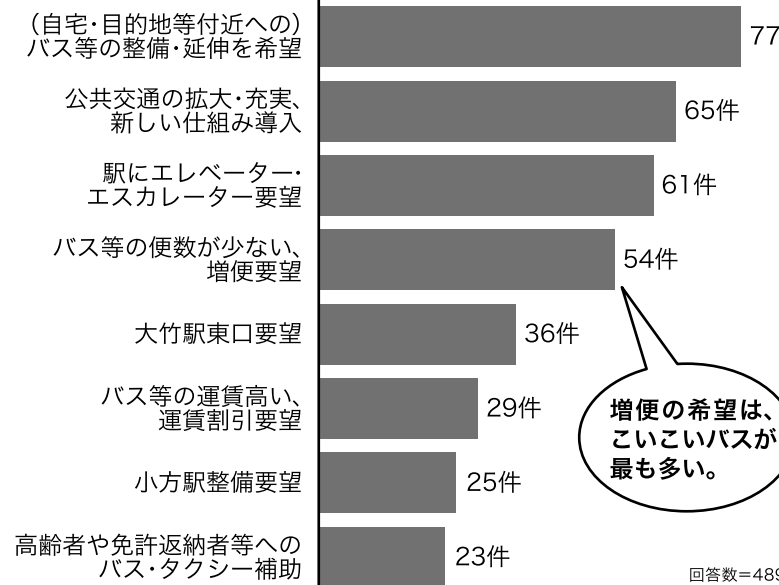


大竹・栗谷線、坂上線の利用者は、各バスの満足度がとても高いです。こいこいバスは少し低いです、「不満」よりも「満足」の割合が大きく上回っています。ただし、いずれの路線ともに、便数や運行時間帯、運賃などを不満とする回答の方もいます。

今回のアンケート結果や運行事業者の意見などを踏まえて、地域公共交通網形成に向けた計画づくりを進めていきます。また、今後も市民の皆さんの意見を伺う機会を設ける予定です。ご協力をお願いします。

生活交通や公共交通への意見・改善アイデアは？

公共交通に対する意見・改善アイデアでは、自宅がある町名などの場所、ルートに記載してバス路線の延伸や新設を求める内容が最も多くなっています。そのほかでは、公共交通の拡大・充実、鉄道駅関連、バスの増便要望などが多いです。



アンケートの種類と回収数

①市民アンケート

対象	有効回答	回収率
市民 (15歳以上)	1,253件	約50%

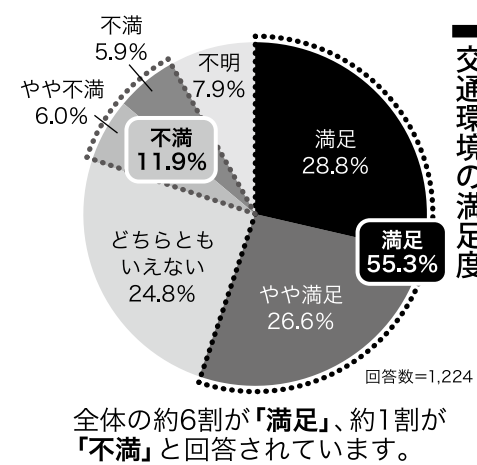
②バスの利用者アンケート

対象路線	有効回答	回収率
大竹・栗谷線	32件	約82%
坂上線	75件	約65%
こいこいバス	303件	約51%

地域公共交通活性化協議会では、将来にわたり市民の皆さんが、より便利に暮らせることを目指し、地域公共交通網の形成に向けた計画づくりを進めています。

その基礎資料とするため、8月から9月にかけて市民とバス利用者を対象に、アンケート調査を実施しました。その結果、多くの方々から回答をいただくことができました。ご協力ありがとうございました。

今月号では、主な調査結果をお知らせします。



自由に使える交通手段 (件)

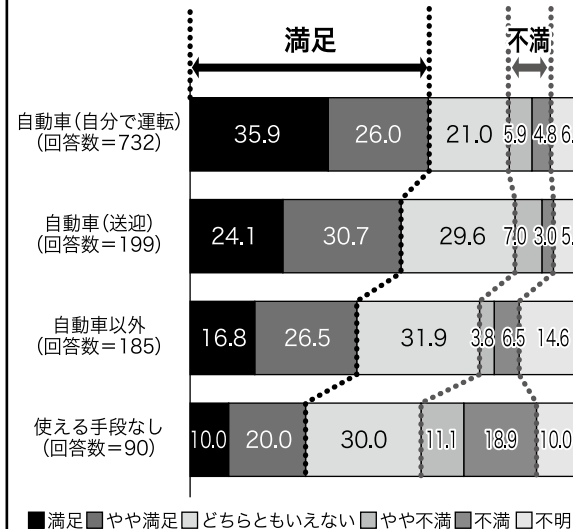
※ 市民アンケートより

自動車 (自分で運転)	732
自転車	513
自動車 (送迎)	309
バイク・原付	79
電動カート・シニアカー	10
使える手段なし	108
その他	3
不明	18

回答数=1,253 (複数回答)

市民のみなさんは交通環境に満足ですか？

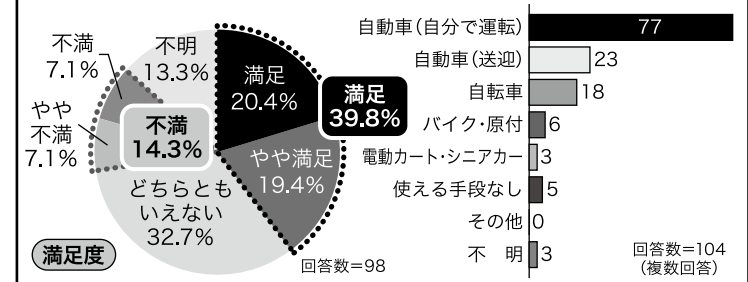
自由に使える手段別の満足度



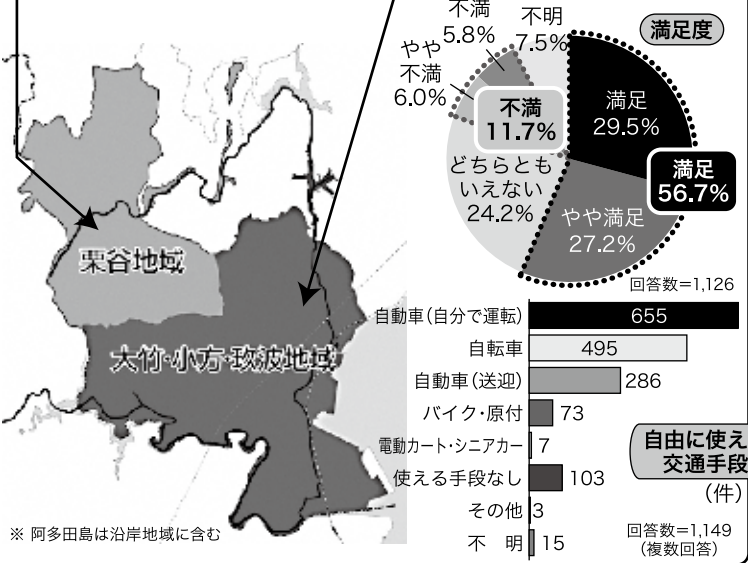
自由に使える手段別の満足度より、自動車が利用できない方は、「満足」の割合が低いことがわかります。

また、居住地別の満足度をみると、栗谷地域にお住まいの方は、その他の地域よりも「満足」の割合が低くなっています。

栗谷地域住民の満足度



大竹・小方・玖波地域住民の満足度



生活交通に関するアンケート結果

「バスに満足、半数以上」
問い合わせ
大竹市地域公共交通活性化協議会
(自治振興課 ☎2142)